

公共交通のこと
考えてみませんか？

まづがわ



バスだから 気づくすてきな 木津川市

v.1.
214

発行日
令和8年
6月1日



公共交通だより

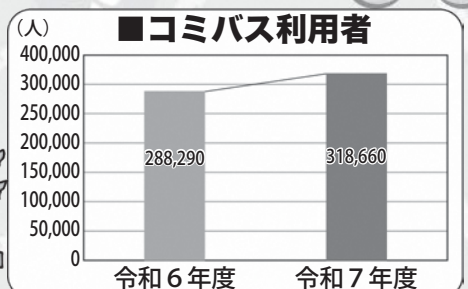
木津川市では、市民の皆様にとって使いやすく満足度の高い地域公共交通づくりに取り組んでいます。今月号では、コミバスの収支状況、1日フリー券の販売状況、お茶と忍びの里まるごと満喫パスについてお知らせします。

コミバスの収支状況（令和6年度～令和7年度）

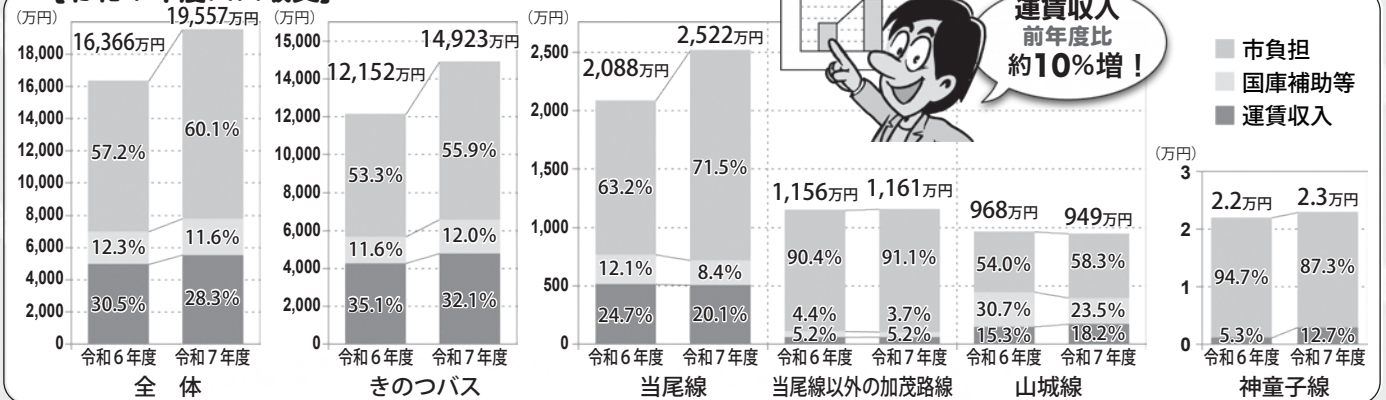


令和7年9月から12月にかけてコミュニティバス利用者支援事業を実施したこともあり、年間での利用者数と運賃収入は増加しました。一方、燃料費や人件費の高騰による運行経費の増額に伴い、市の負担割合は増加する結果となっています。

持続可能な運行のためには、市の負担割合を軽減する必要があり、みなさまのより一層のご利用をお願いします。



【令和7年度バス収支】



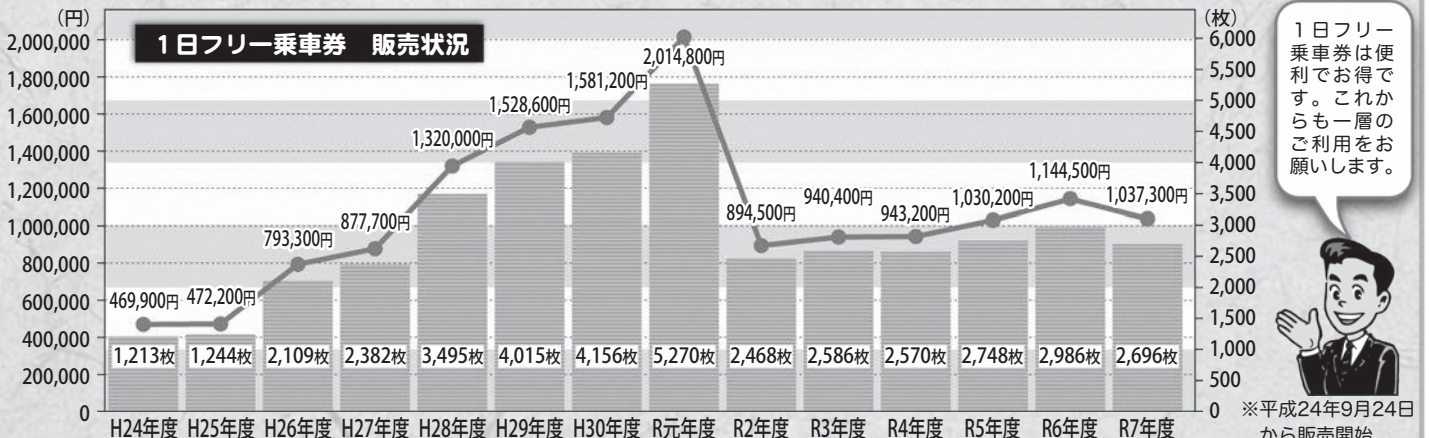
1日フリー乗車券の販売状況



各年度の1日フリー乗車券の販売状況をお知らせします。

令和7年9月から12月にかけてコミュニティバス利用者支援事業を実施したことにより、令和6年度と比べると、令和7年度は販売枚数がやや減少しています。

1日に3回以上のコミバスの乗車や、当尾線をご利用いただく際は、お得な1日フリー乗車券をご利用ください。



1日フリー乗車券は便利でお得です。これからの一層のご利用をお願いします。



※平成24年9月24日から販売開始

【販売場所】 木津川市役所・加茂支所・山城支所・西部出張所・いずみホール・西部交流会館・加茂文化センター・アスピアやましろ・木津川市観光協会・JR加茂駅観光案内所・木津川市社会福祉協議会・みつはし書店・ブックス中田・(株)井筒屋商店・奈良交通(株)高の原案内所・コミバス運行車両内(きのつバス・かもバス当尾線は5枚綴のみ)

裏面へつづきます

【お知らせ】ICOCAでGO お茶と忍びの里まるごと満喫パス



「(ICOCAでGO)お茶と忍びの里まるごと満喫パス」は、京都・伊賀エリアなどのJR在来線の自由周遊区間が、1日乗り放題となります！

信楽高原鉄道 貴生川～信楽間、伊賀鉄道 伊賀上野～上野市間の各1往復券、道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」の500円分のお買い物券、伊賀流忍者博物館の入館券、その他伊賀市内で使えるお得なクーポン付きです。

JR線の自由周遊区間内は、先にICOCAでの運賃支払が必要となります。ICOCAで支払った運賃は後日WESTERポイントで還元されます。

スマホアプリ「KANSAI MaaS」にて、利用日の1か月前10:00から利用当日の15:00まで購入できます。

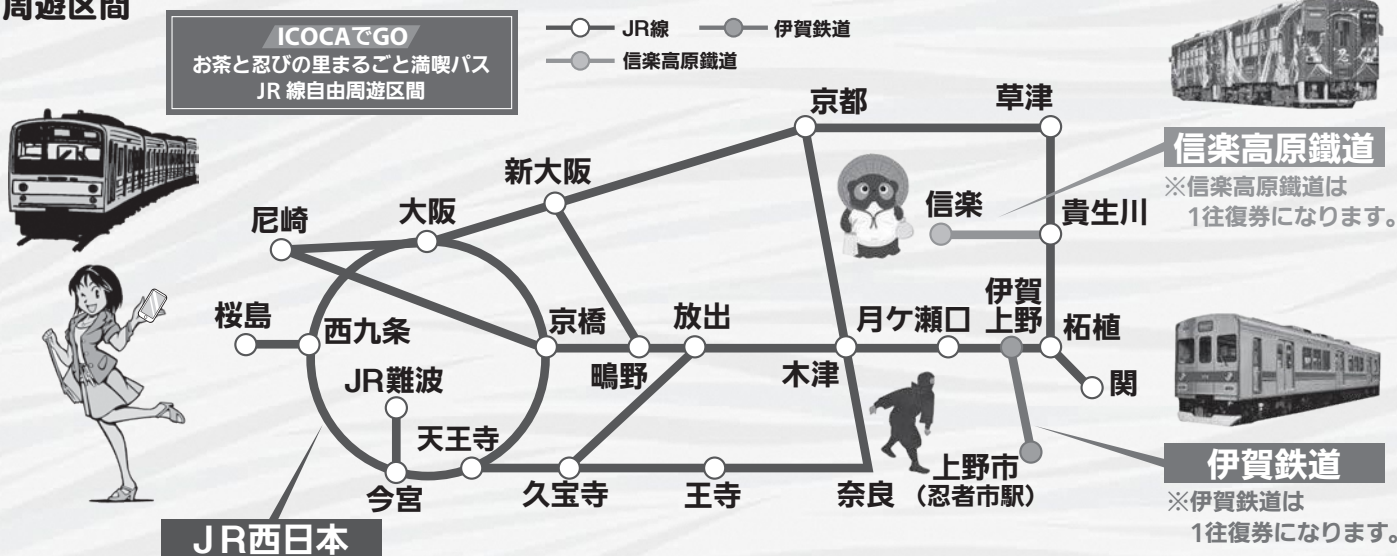
【「KANSAI MaaS」とは】

「KANSAI MaaS」とは、関西の鉄道事業者連携によるお出かけ応援アプリです。お茶と忍びの里まるごと満喫パスについては、「KANSAI MaaS」でのみ購入可能です。

【詳細】

発売・利用期間 2026年4月1日(水)～9月30日(水)の指定した1日のみ有効

周遊区間



料金 税込 4,000円 (※複数枚の同時購入不可。 ※「こども」の設定はありません。)

その他 きっぷの発売条件やご利用条件などの詳細は「(ICOCAでGO)お茶と忍びの里まるごと満喫パス」で検索！

<例：木津駅・加茂駅から利用する場合>



詳細はこちらから
ご確認ください



○木津駅・加茂駅へコミバスで出かけるなら、
1日フリー乗車券がお得で
便利です！



(大人 400円・小児 200円)

3 すべての人に
健康と福祉を

11 住み続けられる
まちづくりを

13 気候変動に
具体的な対策を

公共交通は、SDGsの17のゴールのうち、特に左の3番、11番、13番に
貢献するものと考えています。

公共交通は、皆様のご利用によって成り立っています。
鉄道やコミバス等の一層のご利用をお願いします。

発行：木津川市地域公共交通総合連携協議会
事務局：木津川市学研企画課

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9
電話番号：0774-75-1201 (直通)
e-mail：kikaku@city.kizugawa.lg.jp

※この用紙は「雑がみ」としてリサイクルできます。不要になったら、地域の集団回収や古紙拠点へ出してください。